

## 年間授業計画 新様式

## 瑞穂農芸高等学校 新カリキュラム用

## 教科 家庭

## 科目 3年必修選択 住生活デザイン

教 科： 家庭

科 目： 3年必修選択 住生活デザイン

単位数： 3 単位

対象学年組： 第 3 学年 E 組～ F 組

教科担当者： ( )

使用教科書： ( 実教出版「リビングデザイン」 )

教科 家庭 の目標：

( )

【知 識 及 び 技 能】 住生活と文化、住空間の構成と計画、インテリアデザインなどについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 快適な住空間の計画やインテリアデザインに関する課題を発見し、豊かな住生活の実現を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 豊かな住生活の実現を目指して自ら学び、住空間のデザインに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 3年必修選択 住生活デザイン の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
住生活と文化、住空間の構成と計画、インテリアデザインなどについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	快適な住空間の計画やインテリアデザインに関する課題を発見し、豊かな住生活の実現を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	豊かな住生活の実現を目指して自ら学び、住空間のデザインに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学 期 ① 住生活と文化 【知識及び技能】 住生活と文化について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。  【思考力、判断力、表現力等】 住生活と文化について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。  【学びに向かう力、人間性等】 住生活と文化について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	日本の住生活と文化 ・各時代の特徴的な住居様式 ・気候や風土と住居との関わり ・生活様式と住居との関わり  世界の住生活と文化 ・世界の特徴的な住居様式 ・気候と風土と住居との関わり ・生活様式と住居との関わり	【知識及び技能】 住生活と文化について理解するとともに、関連する技術を身に付けています。  【思考力、判断力、表現力等】 住生活と文化について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。  【学びに向かう力、人間性等】 住生活と文化について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	9
住空間の構成と計画 【知識及び技能】 住空間の構成と計画について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。  【思考力、判断力、表現力等】 住空間の構成と計画について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。  【学びに向かう力、人間性等】 住空間の構成と計画について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	住生活と住空間 ・家族の生活とライフステージごとの住意識や住要求の変遷 ・住空間の構成や計画の変更の必要性 ・生活行為と寸法 ・平面計画の基本  住空間の構造と材料 ・住空間の構造 ・建築材料の種類	【知識及び技能】 住空間の構成と計画について理解するとともに、関連する技術を身に付けています。  【思考力、判断力、表現力等】 住空間の構成と計画について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。  【学びに向かう力、人間性等】 住空間の構成と計画について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	12
住空間の構成と計画 【知識及び技能】 住空間の構成と計画について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。  【思考力、判断力、表現力等】 住空間の構成と計画について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。  【学びに向かう力、人間性等】 住空間の構成と計画について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	住空間の環境と設備 ・室内環境の在り方と住宅設備 ・住宅設備機器の健康、安全に配慮した使い方 ・エクステリアの整備に関する基礎  住空間の平面計画実習 ・住居の平面計画の検討 ・平面表示記号を用いた平面図の作成	【知識及び技能】 住空間の構成と計画について理解するとともに、関連する技術を身に付けています。  【思考力、判断力、表現力等】 住空間の構成と計画について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。  【学びに向かう力、人間性等】 住空間の構成と計画について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	15
定期考査 まとめ			○	○	○	3

